

日本と中国



日中友好新春の集い 開催される

去る一月十九日、二〇一四年日中友好新春の集いが、岐阜市柳ヶ瀬通のホテルグランヴェール岐山にて、例年通り開催されました。

中国駐名古屋総領事館からはちょうど総領事交代の日程と重なり、総領事のご出席こそかなわなかったものの、池畷南領事に「ご出席をいただき、また（公社）日中友好協会からは岡崎温常務理事、その他岐阜県、岐阜市、高山市、関市の各行政機関等から多くの来賓を招き、また会内外の多くのお客様のご参加をいただきました。

第一部講演会では、まず東海日中貿易センターの原田泰浩副会長より「最近の中国情勢と今後の経済交流について」と題して、昨今の冷え切った日中情勢の中、今後の経済交流はどのように展開されていくのか、最新情報を元に語っていただきました。講演の中で原田副会長は、経済成長を続け世界経済の



中で重要な位置を占める中国と、友好を回復し信頼関係を崩さないことが重要であると強調されました。次に昨年十月に当協会が発行した書籍「ナツメの木は生

きている 日中友好の架け橋となった人たち」の著者である土屋康夫理事より、同書籍出版記念講演として、取材秘話や出版への思いを紹介いただきました。お二人のお話に共通して繰り返し強調されたのは、日中関係が複雑な時期であるからこそ草の根の交流が重要であるという点であり、新年にあたり我々の活動の意義と重要性を再確認する機会となりました。

第二部ではチャンピン二胡演奏団の皆様による二胡演奏、安田太極拳教室の皆様による太極拳演武が披露され、新春の慶賀に華を添えました。



葛廣彪総領事 来岐 杉山幹夫会長と面談

二月二十八日、一月に着任された葛廣彪 駐名古屋総領事が来岐され、岐阜新聞本社ビルにて杉山幹夫 当協会会長と面談されました。

葛廣彪総領事は山東省のご出身で一九八四年に外交部に入り、三度にわたって東京の中国大使館で勤務、二〇〇五年二月から二〇〇六年十月までは在大阪総領事館の副総領事、その後中国国内に戻り昨年まで河北省滄州市副市长を歴任されたのち、この一月に駐名古屋総領事として着任されました。着任以

来、愛知県日中友好協会、東海日中貿易センター等、愛知県内の各友好交流団体を訪問されましたが、今回初めて県外を訪問されるに当たり、真っ先に岐阜へと来ていただきました。

杉山会長は領事の日本語の上手さに驚き、続いて「現在の日中関係は良くはないが、悲観はしていない。ご存知の通り岐阜は日中国交正常化の十年前、義父の山田丈夫が訪中し、『日中不再戦』の碑文を交換して以来、五十年の日中友好交流の実績がある。（日中友好には）両国の経済・文化・歴史を尊重しあうことが重要であり、政治にはそれが欠けている。」と指摘した上で、民間の活力の重要性を強調し、現在の日中関係に対して、「雨降って地固まることを願う」と挨拶しました。

葛総領事はこれに答えて「岐阜には人材があり、日中友好には既に五十年の実績がある。当時の『日中不再戦』はただの碑文交換にとどまらず、友好への誓いが込められている。民間交流は友好人士あってこそそのもの。中日関係は民間の努力で必ず改善する。」と挨拶され、「在任期間中、相互理解の促進に努力していく。」と意気込みを語られました。



この後葛総領事は日中友好庭園を訪れ日中不再戦の碑や中国人殉難者慰霊碑を視察され、岐阜新聞の取材に対し「かつて岐阜県内でも大勢の中国人が亡くなったことには心が痛む。しかしこの碑を見て、平和の大切さを強く感じた」と語られました。

二〇一四年度行事予定
岐阜市・杭州市友好都市提携三十五周年記念
「岐阜県日中友好協会訪中団」派遣事業

本年度の岐阜県日中友好協会主催の交流行事につきまして、現在のところ予定されているものをご紹介いたします。なお、記載されている行事予定につきましては、後ほど開催される総会にて決定となりますので、変更・延期・中止等の可能性がございますことをご了承ください。行事の詳細と開催の有無等は、総会前後にリニューアル予定のウェブページで改めてご確認ください。

本年は岐阜市と杭州市が友好都市提携を結んでから三十五年目に当たります。この友好都市提携三十五周年を祝賀し、杭州市で開催されます記念式典に参加するため、当協会として訪中団を組織し派遣する予定です。記念式典に参加するとともに、杭州市対外友好協会幹部と意見交換し、今後の民間友好交流活動に資する計画発案の参考とします。

また目覚ましい発展を遂げた新しい杭州市の見学をはじめ、高山市と友好都市提携を結んでいる麗江市の見学も予定しています。

訪中日程(予定)

日時:

10月18日(土)～22日(水)
4泊5日

渡航費:

概算 17万円程度

訪問地:

中国 杭州市・麗江市

内容:

杭州市での記念式典参加と杭州市対外友好協会との会談

◆ 1 案内 ◆

● 第二回中国文化観光ウィーク「高山」の案内

高山市飛騨・世界生活文化センターにて四月二十日(日)～二十七日(日)の日程で、中国芸術・文化紹介イベントが開催されます。

内容は現代中国絵画展、中国伝統芸能公演(京劇、変面、民族舞踊、張濱さんによる二胡の演奏)、茶文化コーナー、中国国家観光局提供による大抽選会、中国観光情報コーナー等となっています。

詳細は飛騨・生活文化センターのウェブページまで。

(<http://www.hida-center.jp/event/shosai/20140420.html>)

● (公社) 日中友好協会機関紙

「日本と中国」購読のご案内

当協会の上部団体である全国組織、公益社団法人 日本中国友好協会の機関紙である「日本と中国」(全国版)を案内します。

「日本と中国」全国版は毎月一回一日に発行されるタブロイド版十二ページの新聞で、現在発行部数は二万五千部。創刊以来六十四年を迎える歴史ある機関紙です。内容は現在の日中関係の主なニュースから、全国の日中友好協会の活動、その他コラムや書籍の紹介等も掲載されます。特に日中民間交流活動についての情報を得るには、必携と言えるでしょう。

年間購読料は五千円。お問い合わせや購読のご希望は、岐阜県日中友好協会事務局(058-240-0621)まで。

当協会ウェブページのご紹介



会員の皆様によりタイムリーに情報をお届けする、当協会ウェブページを是非ご覧ください

<http://jcfa-gifu.jimdo.com/>

会 員 募 集

当協会は 1955 年に設立された、日本と中国の友好交流に努める団体です。現在岐阜県日中友好協会では、中国の文化・経済・スポーツ等様々なことに関心のある法人・個人に対し、広く会員募集を行なっております。皆様の周囲にこの趣旨にご賛同いただける方がおられましたら、是非ご紹介ください。

お問い合わせは岐阜県日本中国友好協会事務局まで。

広
告

当協会がお勧めする画期的な中国語学習システムです。

中国人講師とお勉強/Gチャイナ

スカイプ利用の《オンライン中国語レッスン》

格安プラン & 無料体験あり



<http://www.gchina.jp>